

和歌山県

## 生協連ニュース

No.18

和歌山県生活協同組合連合会  
TEL.073-474-9095 FAX.073-474-8649  
http://www.wakayamakenren.jp/

## 2022年度の活動紹介

## 和歌山県生協連 第32回通常総会



久保田会長理事挨拶

6月28日、わかやま市民生協E\*KAOホールにて、和歌山県生協連第32回通常総会を開催しました。代議員は実出席23人、委任出席1人、書面出席11人出席総数35人で開催しました。

通常総会は、開会宣言、久保田会長理事の挨拶、続いて、和歌山県環境生活部県民局長 中村裕詞氏、和歌山県農業協同組合中央会専務理事 前田年史氏、公益社団法人和歌山県労働者福祉協議会 会長 山本龍一氏の3名のご来賓より挨拶を頂きました。2022年度活動方針など4議案を賛成多数で可決し閉会しました。

## 監事研修会を開催しました

5月20日、わかやま市民生協E\*KAOホールにて、役員職務と責任、生協法に規定されている監事の職務及び権限等、監事監査全体像を学ぶ機会として監事研修会を開催しました。当日は、会場とオンラインで31人が参加しました。



和歌山県坂本主査報告

和歌山県環境生活部県民局長生活課 主査の坂本真也氏からは、和歌山県が指導検査に入り指摘した事例を報告頂きました。

また、日生協法務部部長補佐の井藤康治氏からは「監事監査の基本と監事監査規則」について説明を頂き、監事が責任を問われた事例から監事に何が求められるのかを解説頂きました。

参加者からは、改めて基本的なことが学べてよかった等の評価を頂きました。



日生協 井藤氏解説

## 役員研修会「世界・日本の協同組合について」を開催しました

6月15日わかやま市民生協E\*KAOホールにて、協同組合間連携、生協・協同組合の原点と現状を学ぶ機会にと役員研修会を開催しました。

講師 一般社団法人日本協同組合連携機構 常務理事 青竹 豊 氏

参加 会場とオンライン 45人参加

内容 日本の協同組合の規模・活動内容、コロナ禍の中での活動、協同組合の歴史と意義、協同組合のアイデンティティについて、社会的連帯経済等幅広い分野で解説を頂きました。参加者からは、協同組合の価値を見直すとともに、課題に向き合う大切さを学びました等の意見を頂きました。



JCA 青竹常務講演

# 和歌山県 生協連合会の 会員生協 2022 活動紹介

\*数値は2022年3月現在  
\*泉南生協、コープ自然派おおさかは、和歌山県内の数値です。



## 和歌山中央医療生活協同組合

- 組合員数:23,369人
- 総事業高:3,679,323千円
- 住 所:和歌山市有本143-1

和歌山中央医療生協では、長引くコロナ禍にあっても医療・介護の事業活動や組合員の諸活動等、感染予防対策を徹底しながら地域に根ざした活動を積極的にすすめています。昨年からは「フードバンク&くらしのなんでも相談会」は、これまで4回開催してきました。物資や寄付金の提供して下さる方やそれを喜んで持ち帰る方など、コロナ禍にあっても、地域で「支え・支えられる」関係が広がっています。どんなに困難な状況にあっても「いのちとくらしを守る」活動をこれからもつづけていきます。



## 和歌山県学校生活協同組合

- 組合員数:8,608人
- 総事業高:150,622千円
- 住 所:和歌山市小松原通3-20

和歌山県学校生協は、より良い商品を安く提供し、教職員のくらしと教育活動をサポートするために、チラシ媒体による供給事業と生活全般に渡るサービス関連事業等を行っています。また、学校生協を知っていただくきっかけ作りと、災害被災地や福祉活動などへの支援を行うために、年2回「利用運動」を実施しています。2022年度については、日本赤十字社のウクライナ人道危機救援金に寄付を行う予定です。



## 和歌山県労働者共済生活協同組合

- 組合員数:90,697人
- 総事業高:8,720,350千円
- 住 所:和歌山市美園町5-10-3

和歌山労済（こくみん共済coop 和歌山推進本部）は、「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」という理念のもと、幅広く共済事業を展開しています。2022年も共済の普及推進と合わせ、防災減災活動を通じた「住まいの無保障者ゼロ」の取り組みや、子どもの交通事故抑制を目的とした「7才の交通安全プロジェクト」、健全育成を目的とした「子どもの成長応援プロジェクト」など、様々な社会活動に取り組んでいきます。



## わかやま市民生活協同組合

- 組合員数:98,753人
- 総事業高:13,297,772千円
- 住 所:和歌山市太田三丁目10-10

8月6日（土）、コープ岩出中央店が「毎日をおいしく、ハレやかに」をコンセプトにリニューアルオープンしました。味・鮮度・安心にこだわり、おいしい品質に磨きをかけて、新たな発見や感動、ライブ感のあるお店にアップデートしました。

また昨年10月より、安心して子どもを産み、地域で子育てを支える環境づくりの推進を目的に、和歌山県内の1歳未満の赤ちゃんがいる家庭に商品詰め合わせ「はじまるばこ」を届けています。



## 紀の国医療生活協同組合

- 組合員数:1,365人
- 総事業高:465,590千円
- 住 所:和歌山市今福2-1-16

当生協は、今福にある「今福診療所」において一般診療および認知症外来と介護事業を行っています。また新堀にある「ほっと生活館しんぼり」ではデイサービスや訪問介護、高齢者住宅を運営しています。

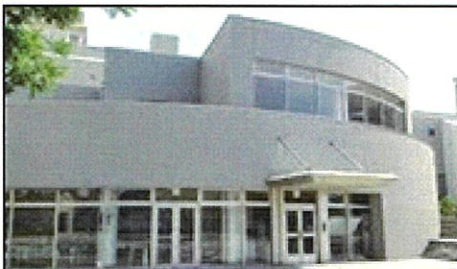
私たちは、介護保険制度ができる前から介護事業を行っている先駆者として、誰もが「自分らしさ」を失うことなく、住み慣れたところで安心して暮らし続けることができるよう、医療と介護の両側面からお手伝いをさせていただきます。



### 和歌山大学消費生活協同組合

- 組合員数:4,453人
- 総事業高:365,887千円
- 住 所:和歌山市栄谷930

今年度もコロナ禍の影響で、オンライン講義が一定継続して行われているため、キャンパス人口はまだ減少したままの状態です。和歌山大学生協としても経営基盤の再構築が求められており、この変化への対応が今後重要となってきます。また今後は、施設、設備への投資が必要なため効率を重視した運営方法も必要です。特に日々利用される、食堂、コンビニ分野においては運営方法の変更、縮小も視野に早急な対応を進めています。



### 和歌山県立医科大学生活協同組合

- 組合員数:1,296人
- 総事業高:211,456千円
- 住 所:和歌山市紀三井寺811-1

今年度も、新型コロナウイルス感染拡大の影響で昨年同様、事業環境としては厳しい状況にあります。このような中でも、従業員一人一人が知恵を出し合い行動することで、少しでも店舗が活性化できるよう取組みを継続しています。それらの活動を通して、より一層大学内の福利厚生への貢献に繋げ、組合員が安心して勉学、研究に励めるよう、事業活動の高次化を進めています。



### 和歌山高齢者生活協同組合

- 組合員数:4,059人
- 総事業高:436,523千円
- 住 所:和歌山市直川565-7

和歌山市、橋本市、御坊市、白浜町、上富田町にて介護事業と障害者福祉事業を展開しています。今年度は4月に本部を和歌山市直川に移転、新たにケアマネ事務所と福祉用具貸与・販売事業所を新設し、事業の拡大と安定をめざしています。組合員活動においては、昨年度から本格スタートした「終活講座」や「葬送の生前予約」、暮らしの悩みに耳を傾ける「なんでも相談電話」も継続。組合員同士による助け合い活動「お助け隊」も活躍中です！



### 泉南生活協同組合

- 組合員数:1,796人
- 総事業高:631,649千円
- 住 所:大阪府泉南市信達岡中1489-10

和歌山県下には「おひさま」(72室)と「おひさま東」(71室)が稼働していましたが、2022年8月に大阪府下で初めてのサービス付き高齢者向け住宅「おひさま熊取」が開所しました。府下で最大の全92室。8月末時点で66室が入居または仮押さえの状況です。2022年度内には満室になる予定です。泉南生協が運営している「みのり」「おひさま」は入居者自身の意思で物事を決めることができる住宅です。既存の施設では制限されるような飲酒や喫煙、ペット飼育、外出、外泊、喫食などが「みのり」「おひさま」では自分の意思で決められます。



### メルスィー生活協同組合

- 組合員数:6,723人
- 総事業高:444,598千円
- 住 所:和歌山市湊1850番地

和歌山市湊 日本製鉄(株)関西製鉄所(和歌山地区)内にあるメルスィー生活協同組合。2022年2月に創立70周年を迎え、細やかなイベントも約1ヶ月半開催し、盛況に周年記念を終えることができました。新型コロナウイルス対応で、現在も尚時短営業を実施中です。

昨年9月よりホームページを一新しました。[和歌山市 | 食料品 | 衣料品 | 自動販売機 | メルスィー生活協同組合 \(merci-coop.com\)](#) 時間がありませんらご確認をお願いします。



### 生活協同組合コープ自然派おおさか

- 組合員数:7,775人
- 総事業高:811,597千円
- 住 所:大阪府茨木市島1丁目12-37

コープ自然派おおさかは2022年4月、和歌山市岩橋に和歌山センターを開設しました。これから地域の方に親しまれるセンターに育てていきたいと思えます。11月26日(土)には和歌山センターオープニングフェスタを予定しています。大勢のご来訪をお待ちしております。

今年は第7次中期計画スタートの年です。「たべる・くらす」「つなぐ」を大きなテーマに掲げ、組合員・役職員が一体となりビジョンの実現に取り組みます。

# 今後の活動紹介

## 第32回和歌山県生協大会

- ・日 時／12月 8日 (木) 13:30～16:00
- ・場 所／わかやま市民生協 E \* K A Oホール及びオンライン
- ・記念講演 **「現在の国際情勢と日本の針路」** (仮題)
- 講 師／**藪中 三十二 氏**



1948年大阪府生まれ。1969年外務省入省、2008年に外務事務次官。2010年外務省退官後、立命館大学客員教授、大阪大学特任教授。また、「グローバル寺子屋藪中塾」を主宰。著書に「外交交渉 40年・藪中三十二回顧録」「対米経済交渉」「対米交渉」「国家の命運」など多数。

\*一般の方は二部の講演からご参加いただけます

<一部 式典>	<二部 講演>
13:30 開会・来賓紹介・挨拶	14:20 講演
13:55 永年勤続表彰	15:50 講演終了
14:10 式典終了	16:00 閉会

募集

会場参加 30人 WEB参加 80人  
 申込締切 11月25日 (金)  
 ※お申込みは各生協へ

# ホットな 消費者見守りニュース65号

～ 消費者被害にあわないための最新情報をお届けします！～

「裁判になる!？」心当たりのないメール・SMSにご注意!の巻

**見守りポイント**

- 心当たりのないメール・SMSがきっかけで、トラブルになってしまったという相談が多く寄せられています。
- メール・SMSに返信や記載されている連絡先に連絡をした結果、金銭を請求されたり、記載されているURLにアクセスした結果、個人情報聞きだされたりする場合があります。
- メール・SMSに身に覚えのない料金を請求する内容が記載されている場合は、架空請求の可能性が高く注意が必要です。

**対処方法**

- 心当たりのないメール・SMSが届いても無視しましょう。
- 実在する事業者名が記載されていても、心当たりのない場合は、記載されている連絡先に連絡することや、URLにアクセスすることは、決してしないようにしましょう。
- メール・SMSが架空の内容が判断できない場合や不安な時は、すぐ消費生活センター等に相談しましょう。

出典：2022年8月和歌山県消費生活センター発行より抜粋

## 和歌山県消費生活センター

和歌山市手平2丁目1-2  
 県民プラザ和歌山ビッグ愛8F  
 電話：073-433-1551  
 FAX：073-433-3904  
 (月～金)9:00～17:00  
 (土・日)10:00～16:00(電話相談のみ)  
 (祝日・年末年始を除く)

## 和歌山県消費生活センター 紀南支所

田辺市朝日ヶ丘23番1号  
 県西牟婁総合庁舎内  
 電話：0739-24-0999  
 FAX：0739-26-7943  
 (月～金)9:00～17:00  
 (祝日・年末年始を除く)

※短縮ダイヤル☎188でもお近くの相談窓口につながります。

## 協同組合がよりよい社会を築きます

和歌山中央医療生活協同組合・わかやま市民生活協同組合・和歌山県学校生活協同組合・和歌山県労働者共済生活協同組合  
 泉南生活協同組合・紀の国医療生活協同組合・和歌山大学消費生活協同組合・和歌山県立医科大学生協同組合  
 和歌山高齢者生活協同組合・メルスィー生活協同組合・生活協同組合コープ自然派おおさか